

1. ご利用にあたって

1 サービス概要

1.1 サービス内容

Web外国為替サービスは、以下のサービスをご提供します。

サービス項目	サービス概要
仕向送金	海外金融機関宛て送金依頼、および国内金融機関宛て外貨建て送金依頼を行うことができます。 また、決済明細（計算書）を照会することができます。
外貨預金振替	外貨預金口座と円預金口座間での資金振替依頼を行うことができます。 また、振替明細（計算書）を照会することができます。
外貨預金入出金明細照会	外貨預金口座の入出金明細、および残高を照会することができます。
輸入信用状開設・条件変更	輸入信用状の開設依頼、および条件変更依頼を行うことができます。 また、手数料明細（計算書）を照会することができます。
被仕向送金到着案内・入金	海外から到着した送金内容の照会、および入金依頼を行うことができます。 また、入金明細（計算書）を照会することができます。
被仕向送金照会	海外から到着した送金の入金明細（計算書）を照会することができます。
為替予約	為替予約の締結依頼・約定を行うことができます。 また、締結確認票（コンファメーション・スリップ）を照会することができます。
リーブオーダー	リーブオーダー（指値注文）による為替予約の締結依頼・約定を行うことができます。 また、締結確認票（コンファメーション・スリップ）を照会することができます。
為替予約明細照会	為替予約の残高明細、締結明細、履行明細、および時価評価明細を照会することができます。
相場情報照会	池田泉州銀行の相場情報を照会することができます。
その他取引	各種手続きの依頼 仕向送金・外貨預金振替・輸入信用状取引・被仕向送金のデータ差戻し／内容変更依頼ができます。 仕向送金・輸入信用状取引・被仕向送金について取引内容を説明する資料を送付することができます。 各種通知の照会 池田泉州銀行からの各種通知・ご連絡事項を照会することができます。 輸入信用状開設・条件変更のコンファメーションが照会できます。

1.2 サービスご利用時間

1.2.1 サービス利用可能時間（金融機関営業日）

サービスの種類・内容			サービス利用可能時間（金融機関営業日）
仕向送金			8：00～23：00 市場実勢相場の取引は8：45から 当日処理の受付時限は13：00
外貨預金 振替	直物 取引	公表相場のお取引	10：20～14：00 指定日当日のみ
		市場実勢相場のお取引	8：45～14：00 指定日当日のみ
	為替予約指定取引		8：00～23：00 当日処理の受付時限は14：00
外貨預金入出金明細照会			8：00～23：00
輸入信用状開設			8：00～23：00 当日処理の受付時限は11：00
輸入信用状条件変更			
被仕向送金到着案内・入金			8：00～23：00 当日処理の受付時限は15：00
被仕向送金照会			8：00～23：00
為替予約	受渡日	翌営業日	8：45～15：00
		翌々営業日以降	8：45～17：00
リーブ オーダー	受渡 開始日	翌営業日	お取扱いいたしておりません
		翌々営業日以降	8：45～16：30
為替予約明細照会			8：00～23：00
相場情報照会			相場公表後～23：00
その他 取引	各種 手続き	仕向送金 データ差戻し/内容変更	8：00～23：00 当日処理の受付時限は13：00
		輸入信用状 データ差戻し/内容変更	8：00～23：00 当日処理の受付時限は13：00
		外貨預金振替 データ差戻し/内容変更	8：00～23：00 当日処理の受付時限は14：00
		被仕向送金 データ差戻し/内容変更	8：00～23：00 当日処理の受付時限は15：00
		上記以外	8：00～23：00
	各種通知	8：00～23：00	

■市場実勢相場の取引：操作日当日を指定日とする大口の直物取引

通貨	金額
アメリカ・ドル、ユーロ	10万通貨単位以上
スターリング・ポンド、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル、 スイス・フラン、ニュージーランド・ドル、香港ドル、シンガポール・ドル、 タイ・バーツ、中国元	10万米ドル相当額以上

※休祝日、および12月31日～1月3日を除く月曜日～金曜日（金融機関営業日）にご利用いただけます。

※システムメンテナンス等により、一時的にサービスを休止することがあります。

1.2.2 仕向送金当日発電の受付時限

サービスの種類・内容	受付時限
国内外貨建送金 海外向け他通貨建 (アメリカ・ドル、ユーロ、日本円、中国元、韓国ウォン以外)	前営業日の15:00
円建	処理指定日の10:00
海外向けアメリカ・ドル、ユーロ	処理指定日の13:00

※諸般の事情により当日発電できない場合がございます。

※中国元、韓国ウォンの発電は処理指定日の翌営業日になります。

2

取扱通貨について

通貨	サービスの種類						
	仕向送金	外貨預金振替		輸入信用状 開設・ 条件変更	被仕向送金 (※)	為替予約	リープオー ダー
		市場実勢 相場	市場実勢 相場				
日本円	○				○	○	
アメリカ・ドル	○	○	○	○	○	○	○
ユーロ	○	○	○	○	○	○	○
スターリング・ポンド	○	○	○	○	○	○	○
カナダ・ドル	○	○	○	○	○	○	○
オーストラリア・ドル	○	○	○	○	○	○	○
スイス・フラン	○	○	○	○	○	○	○
ニュージーランド・ドル	○	○	○	○	○	○	○
デンマーク・クローネ	○	×	×	×	×	×	×
ノルウェー・クローネ	○	×	○	×	○	○	×
スウェーデン・クローナ	○	×	×	×	×	×	×
香港ドル	○	○	○	○	○	○	○
シンガポール・ドル	○	○	○	○	○	○	○
タイ・バーツ	○	○	○	○	○	○	○
中国元	○	○	○	○	×	○	○
韓国ウォン	○	×	×	×	×	×	×

■市場実勢相場：Web 外国為替サービスにて市場実勢レートを提示します。

※1：被仕向送金の市場実勢相場につきましては、ご入金依頼後、池田泉州銀行から連絡いたします。
市場実勢相場については受付時限内での成立が必要です。

3

ご利用可能環境について

Web外国為替サービスをご利用いただくためには、ご利用可能な環境を準備いただく必要があります。

- インターネット経由のメールが受信できるメールアドレスをお持ちであること。
- OS とブラウザ（インターネットに接続するソフト）のバージョンはWeb外国為替サービスのホームページ（<https://www.sihd-bk.jp/corporation/internetbanking/requirements/>）をご参照ください。
- PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。

4

セキュリティについて

■256ビットSSL (Secure Socket Layer) 暗号化方式

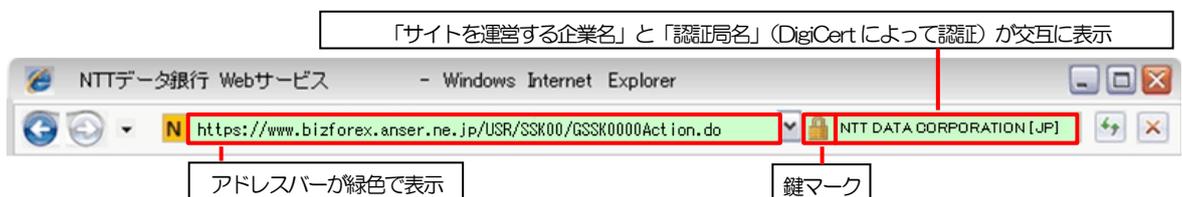
Web外国為替サービスでは、本サービスを安心してご利用いただけるよう、お客さまのパソコンとWeb外国為替サービスのコンピュータ間のデータ通信について、暗号化技術の256ビットSSL暗号化方式を採用し、情報の漏えい・書換え等を防止します。

■EVSSL 証明書 (Extended Validation) の採用

Web外国為替サービスでは、フィッシング詐欺への対策としてEVSSL 証明書を採用し、セキュリティの強化を行っています。

EVSSL 証明書は、実在する運営者の正当なサイトであることを証明する規格で、池田泉州銀行の正当なサイトへアクセスするとアドレスバーが緑色で表示されます。

(Internet Explorer の場合)



※Internet Explorer 以外のブラウザをご利用の場合は、以下のとおり表示されます。

①Firefox の場合

アドレスバーの左側が緑色になり、「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。また、緑色の部分にポインタを置くと認証局名が表示され、クリックすると証明書の内容が表示されます。

②Safari の場合

鍵マークの隣に「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。また、「サイトを運営する企業名」をクリックすると証明書の内容が表示されます。

▲ 注意

- アドレスバーが赤色に変わった場合は、池田泉州銀行に見せかけたフィッシング（不正）サイトですので絶対にログインしないようご注意ください。

■ログインID、パスワード等の管理について

「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。これらを第三者に知られること、またお忘れになることのないようご注意ください。定期的にパスワードを変更していただくことにより安全性が高まります。

▲ 注意

- パスワードは絶対に第三者へ教えないでください。池田泉州銀行職員がお客さまにパスワードをお尋ねしたり、電子メールなどでパスワードの入力をお願いしたりすることはありません。
 - パスワードを第三者へ知られた、もしくは知られたと思われる場合、直ちにお客さまご自身でパスワードの変更手続きを行ってください。
- »»» パスワードの変更方法については P.203 参照

■電子証明書の採用

あらかじめお客さまのパソコンに池田泉州銀行が発行する電子証明書を取得・格納し、ログイン時に電子証明書、およびログインパスワードによりお客さま本人であることを確認するものです。

ID・パスワード情報が漏えいした場合でも、電子証明書が格納されたパソコンを使用しない限りサービスを利用することができないため、第三者による不正利用のリスクを軽減し、セキュリティ面の強化がはかれます。

■ワンタイムパスワード（ソフトトークン）

お客さまのスマートフォンなどに表示される、その時だけ有効な使い捨てパスワードを「ワンタイムパスワード」といい、「ワンタイムパスワード」を自動生成するものを「トークン」といいます。

パスワードは1分間ごとに変化し、1回限りの使用となるため、非常に高いセキュリティを保つことができます。

池田泉州銀行では、お客さまのスマートフォンにダウンロードするアプリ形式の「ソフトウェアトークン」を提供いたします。

■トランザクション認証

池田泉州銀行にて受付予定の取引を元に生成された二次元コードを、専用の機器で読み込むことで、取引内容の改ざんを検知することが可能です。

また、取引ごとに有効な使い捨てパスワードを用いて認証を行うため、非常に高いセキュリティを保つことができます。

池田泉州銀行では、取引画面上に表示される二次元コードを読み込むためのカメラを搭載した「トランザクション認証用トークン」を提供いたします。

■ソフトウェアキーボードについて

パスワード入力時に、ソフトウェアキーボードを利用することにより、キーボードの入力情報を盗みとるタイプのスパイウェアからパスワードを守ることができます。

注意

- ソフトウェアキーボードを使用されても、スパイウェアによる被害を受ける恐れが完全に無くなるわけではありません。
- スパイウェア対応のウィルスソフトをご利用ください。また、ウィルス対策ソフトは常に最新の状態で更新し、定期的にウィルスチェックを実施していただきますようお願いいたします。

■取引のご確認

ご依頼いただいたお取引の受付や処理結果等の重要なご通知やご案内をスピーディに電子メールでご案内いたします。

お客さまがお取引を実施したにもかかわらず電子メールを受信しない場合、またはお心当たりのない電子メールが届いた場合はお取引店またはEBサポートセンターまでご連絡ください。

■電子署名メール

池田泉州銀行からお客さまに送信する電子メールに対して、池田泉州銀行の電子署名を付与します。電子署名により、なりすましメールとの区別が行えますので、フィッシング詐欺への有効な対策となります。

■ご利用履歴の表示

ヘッダ（画面右上）に直近3回のご利用日時を表示し、不正に利用されていないかを確認できます。ご利用日時にお心当たりのない場合は、お取引店またはEB サポートセンターまでご連絡ください。

■タイムアウトについて

ログアウトをしないで長時間席を離れた場合のセキュリティ対策として、最後の操作から一定時間が経過すると操作が継続できなくなる設定を行っています。操作が継続できなくなった場合は、一度ログイン画面に戻ってから再度ログインしてください。また、Web外国為替サービスを終了する際に、ブラウザの「×（閉じる）」ボタンを使用すると一定時間利用ができなくなりますので、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

5

操作に必要なID・パスワード

■ログインID

お客様の名前に代わるものであり、ログインの際などに必要となります。

ご登録の際は、半角英数字記号が混在した6～12文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）

■ログインパスワード

ログインする際に、ご本人様であることを確認するためのパスワードです。

ご登録の際は、半角英数字記号が混在した6～12文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）

■確認用パスワード

仕向送金などの依頼内容を入力後、池田泉州銀行へのお取引の申込を行う際、承認操作を行う際、また各種登録事項の変更（メールアドレス等）を行う際などに入力が必要となります。

ご登録の際は、半角英数字記号が混在した6～12文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）

■ワンタイムパスワード

ログイン時に入力が必要となります。

池田泉州銀行では、お客様のスマートフォンにダウンロードするアプリ形式の「ソフトウェアトークン」を提供いたします。

■トランザクション認証番号

池田泉州銀行へ仕向送金取引の申込を行う際（依頼、または承認操作）に入力が必要となります。

池田泉州銀行では、取引画面上に表示される二次元コードを読み込むためのカメラを搭載した「トランザクション認証用トークン」を提供いたします。

注意

- 「ログインID」、「ログインパスワード」、「確認用パスワード」は、それぞれ異なる文字列をご指定いただく必要があります。
 - 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」、「ワンタイムパスワード」、および「トランザクション認証番号」を一定回数連続で間違えた場合は、安全のため自動的にサービスの利用を停止します。
- パスワードの管理手順（変更、利用停止解除）については P.200 参照

6

適用相場について

■為替予約のご指定がある場合は、為替予約の相場を適用します。

■為替予約のご指定がない場合は、以下の相場を適用します。

サービス種類	取扱金額	データ受付日時	適用相場
仕向送金※1	10万米ドル未満 10万ユーロ未満 その他外貨で10万米ドル相当額未満	送金指定日当日の 8:00~13:00まで	送金指定日における池田泉州銀行所定の 外国為替相場（公表相場）
	10万米ドル以上 10万ユーロ以上 その他外貨で10万米ドル相当額以上	送金指定日当日の 8:45~13:00まで	市場実勢相場による個別仕切り値※3
外貨預金振替	10万米ドル未満 10万ユーロ未満 その他外貨で10万米ドル相当額未満	振替指定日当日の 10:20~14:00まで※2	振替指定日における池田泉州銀行所定の 外国為替相場（公表相場）
	10万米ドル以上 10万ユーロ以上 その他外貨で10万米ドル相当額以上	振替指定日当日の 8:45~14:00まで	市場実勢相場による個別仕切り値※3
被仕向送金 到着案内・入金	10万米ドル未満 10万ユーロ未満 その他外貨で10万米ドル相当額未満	入金指定日前日の 15:00~23:00 及び 入金指定日当日の 8:00~15:00まで	入金指定日における池田泉州銀行所定の 外国為替相場（公表相場）
	10万米ドル以上 10万ユーロ以上 その他外貨で10万米ドル相当額以上	入金指定日前日の 15:00~23:00 及び 入金指定日当日の 8:00~9:00まで	
	10万米ドル以上 10万ユーロ以上 その他外貨で10万米ドル相当額以上	入金指定日当日の 9:00~15:00まで	市場実勢相場による個別仕切り値※4

※1：送金指定日を先日付とした場合は、原則、送金指定日における池田泉州銀行所定の外国為替相場（公表相場）が適用されます。

※2：外貨預金振替サービスでは、10万米ドル未満、10万ユーロ未満、その他外貨で10万米ドル相当額未満の直物取引について、相場公表前のお取扱いはできません。

※3：仕向送金、および外貨預金振替サービスでは、Web 外国為替サービスにて市場実勢レートを提示します。
ただし、デンマーク・クローネ、ノルウェー・クローネ、スウェーデン・クローナ、韓国ウォンを除きます。

※4：被仕向送金の市場実勢相場につきましては、ご入金依頼後、池田泉州銀行から連絡いたします。

市場実勢相場については受付時限内での成立が必要です。

ただし、当日の当行所定時間までにお客様へご連絡がつかない場合は、翌銀行営業日の公表相場にて入金となります。

7 操作方法の概要

7.1 メニュー操作

メニュー操作は以下の2とおりの方法があり、どちらでも操作が可能です。

ここでは、「仕向送金」メニューから「送金依頼 [画面入力]」を選択する場合の例を説明します。

(以下、本マニュアルのメニュー操作は、すべて「メニュー選択方式」での操作手順を記載しています。)

7.1.1 メニュー選択方式

メニュー上でのマウス操作により、操作画面に直接遷移します。



1 **仕向送金** にマウスをあてる

サブメニューを表示します。

2 **仕向送金 >** にマウスをあてる

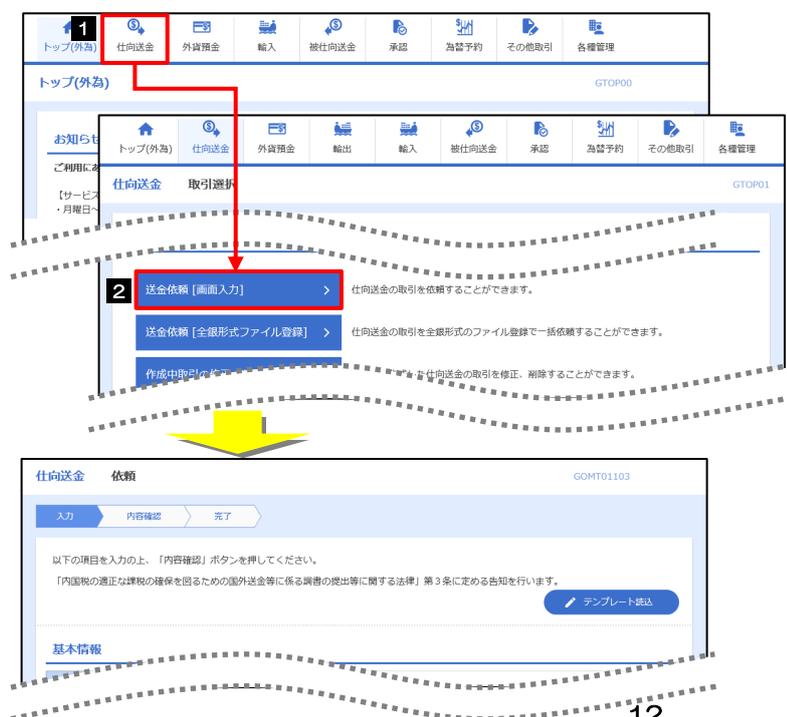
操作メニューを表示します。

3 **送金依頼 [画面入力]** を押す

「仕向送金 依頼」画面に遷移します。

7.1.2 画面選択方式

各メニューごとの取引選択画面を表示し、該当画面経由で操作画面に遷移します。



1 **仕向送金** を押す

「仕向送金 取引選択」画面に遷移します。

2 **送金依頼 [画面入力]** を押す

「仕向送金 依頼」画面に遷移します。

7.2 ボタンの説明

Web外国為替サービスでは、入力画面に各種のボタン機能を用意しています。各ボタンの概要は以下のとおりです。（詳細は該当頁をご参照ください。）

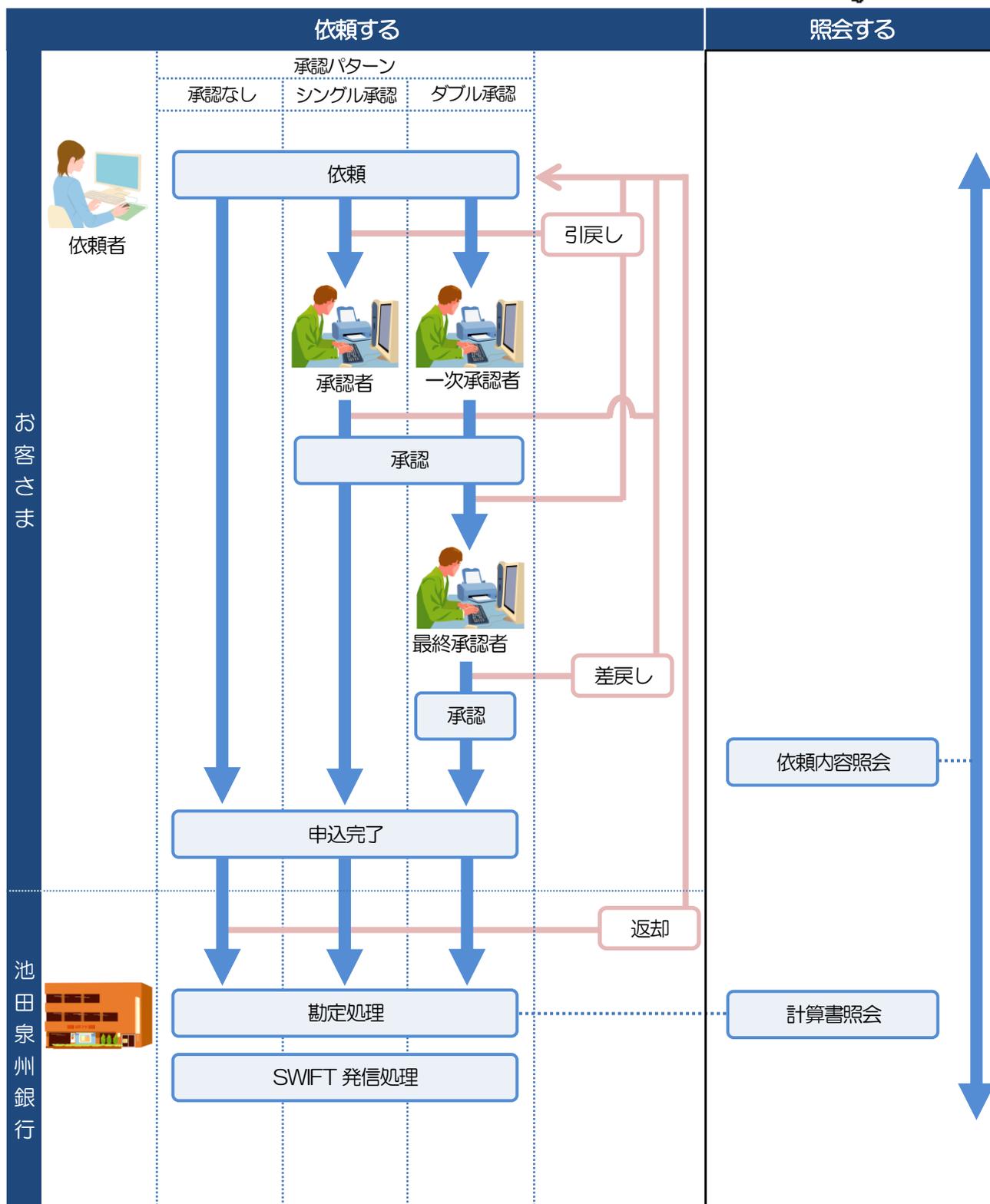
ボタン	機能概要	対象サービス					
		共通	仕向送金	外貨預金	輸入信用状	被引送金	為替予約
送金人情報 依頼人情報	<p>お客さまが事前に登録した依頼人情報（送金人または輸入信用状の発行依頼人）が一覧表示されますので、この中から選択することで、依頼人名（送金人/発行依頼人名義）や住所等の情報が自動で入力されます。</p> <p>》》》 P.175 参照</p>	-	○	-	○	-	-
受益者情報	<p>お客さまが事前に登録した受益者情報（送金受取人または輸入信用状の受益者）が一覧表示されますので、この中から選択することで、受益者名/住所や相手銀行等の情報が自動で入力されます。</p> <p>》》》 P.178 参照</p>	-	○	-	○	-	-
送金目的情報	<p>お客さまが事前に登録した送金目的情報が一覧表示されますので、この中から選択することで送金目的/送金理由が自動で入力されます。</p> <p>》》》 P.182 参照</p>	-	○	-	-	○	-
テンプレート保存	<p>依頼結果、修正結果、または照会結果画面から、よくある取引の内容をテンプレート（雛型）として登録することができます。</p> <p>》》》 P.185 参照</p>	-	○	-	○	-	-
テンプレート読込	<p>依頼入力画面から、お客さまがあらかじめ登録したテンプレート（よくある取引の内容を登録した雛型）を読み込むことで入力の手間を省くことができます。</p> <p>》》》 P.186 参照</p>	-	○	-	○	-	-
複写作成	<p>照会内容を複写/再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。</p> <p>》》》 P.188 参照</p>	-	○	-	○	-	-
一時保存	<p>入力を一時中断して保存することができます。中断した取引は作成中取引一覧画面より選択し再開することができます。</p> <p>》》》 P.189 参照</p>	-	○	-	○	-	-
ファイル選択	<p>各種添付書類をPDF形式ファイルで登録することができます。</p> <p>》》》 P.191 参照</p>	-	○	-	○	○	-
口座情報	<p>お客さまに事前にお届けいただいた口座が一覧表示されますので、この中から選択することで口座情報が自動で入力されます。</p> <p>》》》 P.194 参照</p>	-	○	-	-	○	-
予約番号	<p>ご成約済の為替予約が一覧表示されますので、この中から利用する予約番号を選択することができます。</p> <p>》》》 P.195 参照</p>	-	○	○	-	○	-
直物公示相場	<p>池田泉州銀行の公示相場を確認することができます。（外貨預金振替の直物取引に適用します。）</p> <p>》》》 P.70 参照</p>	-	-	○	-	-	-
受益者証明書	<p>受益者証明書に関する定型文言（信用状条件）が一覧表示されますので、この中から選択することで、自動で入力されます。</p>	-	-	-	○	-	-
その他要求書類	<p>その他の要求書に関する定型文言（信用状条件）が一覧表示されますので、この中から選択することで、自動で入力されます。</p>	-	-	-	○	-	-
印刷	<p>お客さまのお申込内容（申込書）や池田泉州銀行が作成した計算書などをPDF形式ファイルで印刷できます。</p> <p>》》》 P.198 参照</p>	○	-	-	-	-	-

ボタン	機能概要	対象サービス					
		共通	仕向送金	外貨預金	輸入信用状	被仕向送金	為替予約
	お客さまのお申込内容（申込書）や池田泉州銀行が作成した計算書などをファイルで取得できます。 >>>> P.199 参照	○	-	-	-	-	-
	カレンダーが表示されますので、この中から日付を選択することができます。	○	-	-	-	-	-
	マウス操作による入力を行うことでキーボード入力情報の不正記録（キーロガー）を防ぐことができます。 >>>> P.7 参照	○	-	-	-	-	-
	チェックすると一覧のすべての取引を選択し、チェックを外すとすべての選択を解除します。	○	-	-	-	-	-
 	ユーザへの外為権限設定時、同一カテゴリ内の全ての権限チェックを一括で設定または解除することができます。	○	-	-	-	-	-

7.3 操作の流れ

7.3.1 送金・輸入・外貨預金・その他各種手続き

各業務（仕向送金など）には「取引を依頼する」機能と「取引状況や計算書などを照会する」機能があります。取引を依頼する場合、承認パターンにより操作の流れが異なりますのでご注意ください 

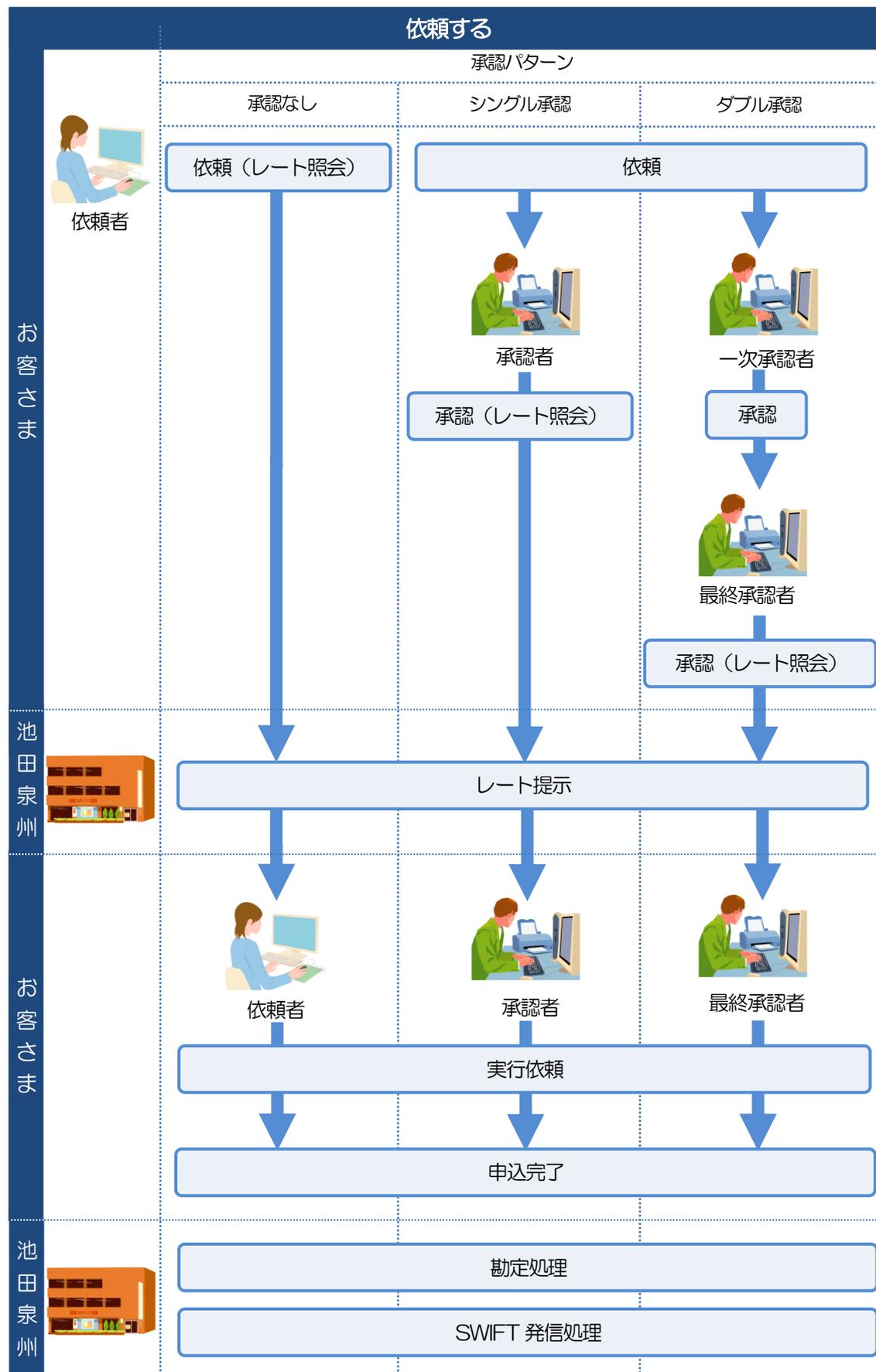




- 承認：池田泉州銀行へのお取引の申込みにあたり、お客さま社内の承認者（承認権限をもつユーザ）が事前にお申込内容を再鑑・承諾することです。
承認には以下のパターンがあり、お客さま社内に適用する承認パターンを業務ごとに選択することができます。
》》》 P.166 参照
- 承認なし：承認を行うことなく、直接お申込みいただけます。
 - シングル承認：お申込みにあたり、承認者1名の承認が必要です。
 - ダブル承認：お申込みにあたり、承認者2名の承認が必要です。
- 引戻し：承認前の取引を依頼者自身が取下げることです。》》》 P.66 参照
- 差戻し：承認不可となった取引を依頼者に差し戻すことです。》》》 P.119 参照
- 返却：池田泉州銀行でお取扱いできない取引をお客さまに返却することです。

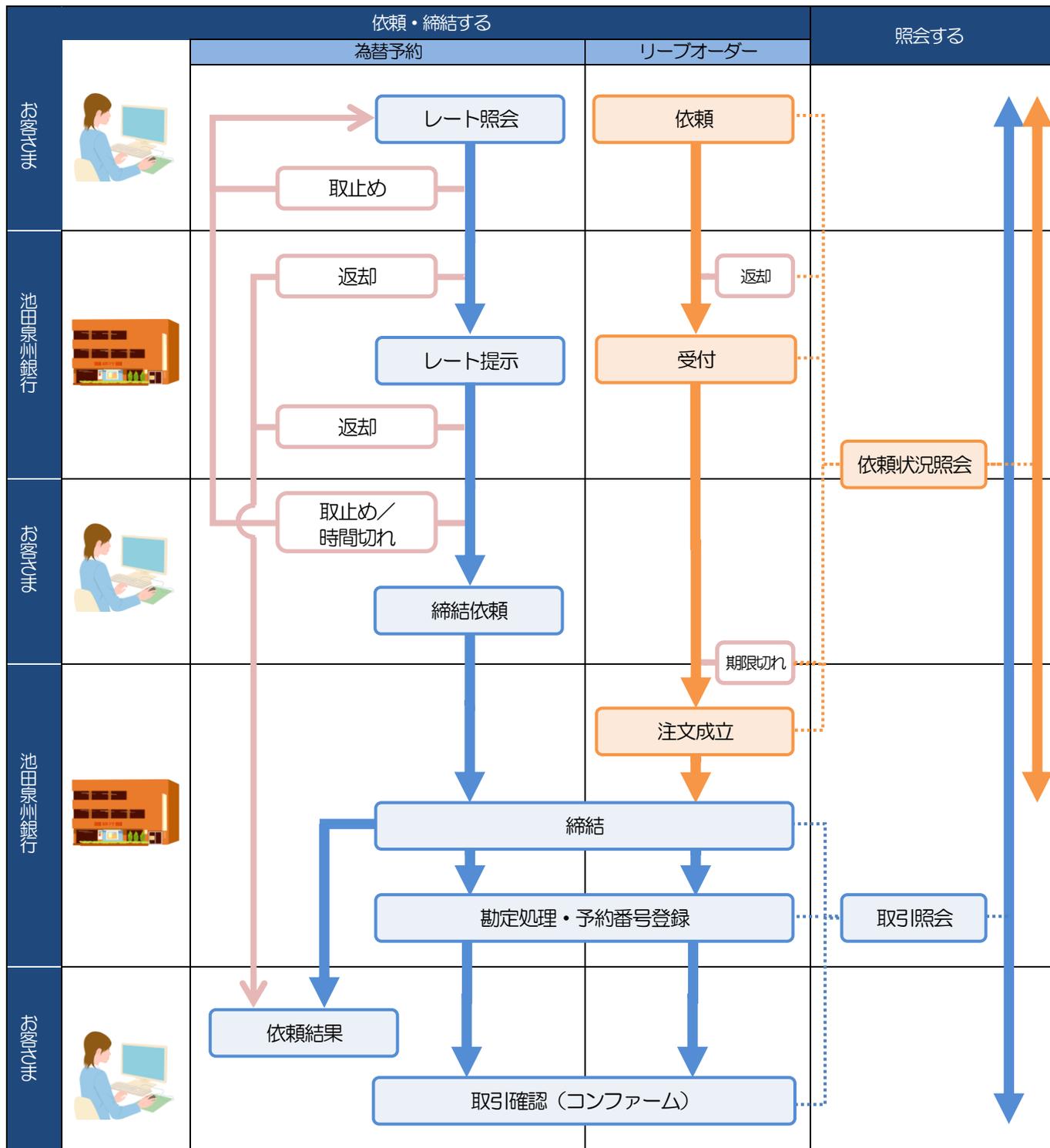


▶仕向送金、外貨預金振替では、10万米ドル以上、10万ユーロ以上、その他外貨で10万米ドル相当額以上のお取引に対して市場実勢相場を適用する場合、お客さまのレート照会操作により、実勢レートが提示されます。



7.3.2 為替予約・リーブオーダー

為替予約・リーブオーダーには「取引を依頼・締結する」機能と「取引状況を照会する」機能があります。取引を依頼・締結する場合、為替予約とリーブオーダーで操作の流れが異なりますのでご注意ください。





- 取止め : レート照会中、または池田泉州銀行からのレート提示後に、お客さま自身が該当の為替予約取引を中止（キャンセル）することです。
 >>>> P.130 参照
- 時間切れ : 池田泉州銀行からのレート提示後、既定時間内に操作が行われなかったため、時間切れになった状態です。（この場合、該当の為替予約取引はキャンセル扱いとなります。）
 >>>> P.130 参照
- 受付 : リープオーダーの依頼を池田泉州銀行が受け付け、お客さまからお預かりすることです。
- 返却 : 池田泉州銀行が既定時間内にレートを提示できなかった場合や、池田泉州銀行でお取扱いできない取引の場合に、取引をお客さまに返却することです。
- 期限切れ : お客さまの注文指値に到達しないまま預かり期限切れとなったリーブオーダー取引を、お客さまに返却することです。

8

Web外国為替サービスご利用時の注意事項

「Web外国為替サービス」の各サービスご利用にあたっては、下記の事項についてご注意ください。
また、お申込からご利用開始まで2～3週間かかりますので、あらかじめご了承ください。

●仕向送金サービス

- 依頼人と送金人が同一名義でないお取引はお取り扱いできません。
- 諸般の事情によりお客さまの指定日当日にSWIFT 発信ができない場合がございます。
- 送金資金のお支払口座は、事前のお申し込みが必要です。
- 送金資金は送金指定日当日にお支払口座から引き落としします。残高不足などにより引き落としができなかった場合、送金のお取り扱いは実施いたしません。
- 操作日を送金指定日とする10万米ドル以上、10万ユーロ以上、その他外貨で10万米ドル相当額以上の直物取引には、原則、市場実勢相場を適用します。（マーケット状況によっては、レートが表示できない場合がございます。）

●外貨預金振替サービス

- 外国送金など決済用資金のお振替え（投資目的外のご利用）に限ります。
- 外貨預金口座間のお振替はできません。（同一名義の国内預金・外貨預金間のお振替に限ります。）
- お振替口座は、事前のお申し込みが必要です。
- リアルタイムでのお取扱ではないため、お手続き完了までに時間がかかる場合がございます。
- お取り扱い金額には、上限金額等の制限がございます。
- 10万米ドル以上、10万ユーロ以上、その他外貨で10万米ドル相当額以上の直物取引には、原則、市場実勢相場を適用します。（マーケット状況によっては、レートが表示できない場合がございます。）

●輸入信用状サービス

- 輸入信用状サービスのご利用にあたっては、池田泉州銀行の審査が必要となります。審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。
- 諸般の事情によりお客さまの指定日当日にSWIFT 発信ができない場合がございます。

●被仕向送金サービス

- 送金到着時のお受取口座は、事前のお申し込みが必要です。
- リアルタイムでのお取扱ではないため、お手続き完了までに時間がかかる場合がございます。

●為替予約サービス

- 為替予約サービスのご利用にあたっては、池田泉州銀行の審査が必要となります。審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。
- 対円以外のお取引はお取り扱いしておりません。
- お取扱金額には、制限がございます。
- マーケット状況によっては、レートが提示できない場合がございます。
- 相場の急変などにより、提示したレートでの為替予約締結ができない場合がございます。（提示レートでの締結を確約するものではありません。）
- 締結された為替予約の取消や変更を行うことはできません。

9

池田泉州銀行からの重要なお知らせ

「外国為替及び外国貿易法」に基づき、金融機関には制裁措置（対北朝鮮、対イラン等）に対する確認義務が課せられております。また、米国法規制遵守の観点から「米国 OFAC 規制」に該当しないことを確認しています。つきましては、「Web 外国為替サービス」をご利用いただく際には、下記の事項についてご確認ください。なお、承諾事項は法令の改正等により、変更になることがあります。

※「Web 外国為替サービス」ご利用にあたっては、以下の「承諾事項」をご確認ください。

【承諾事項】

●仕向送金サービスをご利用のお客さまへ

■「送金理由」欄に具体的な理由を英語で入力してください。（輸入または仲介貿易取引の決済代金の場合には「具体的な商品名」を入力してください。「MARINE PRODUCTS」、「GENERAL MERCHANDISE」等の抽象的表現、「Etc.」の入力がある場合、お問い合わせさせていただくことがあります。）

■貿易・貿易外にかかわらず、ご依頼いただくすべての仕向送金について、

○外為法（北朝鮮関連規制・イラン関連規制）、および米国 OFAC 規制に抵触しない取引であること。

○受取人/受取人の実質的支配者は北朝鮮に住所等を有する者等ではないこと。

○「許可等」の欄において「許可等」が必要と入力した場合を除き、送金が国連等の経済制裁対象国の住所若しくは居所を有する自然人若しくは主たる事務所を有する法人、その他の団体（当該法人その他の団体の外国にある支店、出張所その他事務所を含む）、またはこれらのものにより実質的に支配されている法人、その他の団体に向けたものではないこと。

をご申告いただくため、

また以下の3点についてご承諾いただくため

○取引内容を確認するために資料の提出・説明を依頼される場合があること。

○取引内容の確認に時間を要する場合があること。

○取引内容によってはお取り扱いができない場合があること。

内容確認時に「企業様への確認事項」の同意欄にチェックください。

企業様への確認事項

確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ■外為法（北朝鮮関連規制・イラン関連規制）、および米国OFAC規制に抵触しない取引であることを確認いたしました。 ■受取人/受取人の実質的支配者は北朝鮮に住所等を有する者等ではありません。 ■「許可等」の欄において「許可等」が必要と入力した場合を除き、送金が国連等の経済制裁対象国の住所若しくは居所を有する自然人若しくは主たる事務所を有する法人、その他の団体（当該法人その他の団体の外国にある支店、出張所その他事務所を含む）、またはこれらのものにより実質的に支配されている法人、その他の団体に向けたものではないことを確認しました。 ■以下の3点について承諾の上、外国送金を依頼されていることを確認いたしました。 <ul style="list-style-type: none"> ① 取引内容を確認するために資料の提出・説明を依頼される場合があります。 ② 取引内容の確認に時間を要する場合があります。 ③ 取引内容によってはお取り扱いができない場合があります。
同意欄	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 上記内容に同意し、承諾いたします。

■「送金理由」欄に具体的な理由が入力されていないものや、輸入または仲介貿易の場合で「具体的な商品名」の入力がないもの、「原産地および船積地」等が北朝鮮・イラン等OFAC規制対象国ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う送金ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

■中国人民元取引については下記の点にご留意ください。

- (1) 人民元建て取引をされる場合は、事前に「人民元建て取引念書」を差し入れていただく必要があります。
- (2) 受取人は法人をご指定ください。
- (3) 受取人または受益者が、受取銀行または通知銀行で中国人民元決済が可能であることをあらかじめご確認ください。

- (4) 受取人が中国人民元決済に必要な手続きができていない場合、受取が遅延する、もしくは受取ができない場合がございます。
- (5) 送金指定日当日の発電はできません。(原則、翌営業日になります。)

■韓国ウォン取引については下記の店にご留意ください。

- (1) 送金目的によっては取扱できない場合がありますのでご注意ください。

送金目的	取引制限
貿易取引	制限はありません
貿易外取引	2万米ドル相当額までご利用いただけます。
資本取引	ご利用いただけません。

- (2) 2万米ドル相当額を超える可能性がある送金の場合は、送金目的を確認させていただいております。依頼後に、お取引の営業店にインボイス、契約書等のエビデンスをPDFファイル形式で添付されるか、お取引店へご持参またはFAX下さい。エビデンスでの確認ができれば、お受付できない場合があります。
- (3) 受取銀行がKEB ハナ銀行(KEB HANA BANK)以外の場合は、支払手数料負担区分を送金人負担とする事ができません。
- (4) 送金指定日当日の発電はできません。(原則、翌営業日になります。)
- (5) 韓国の祝日は送金指定日にできません。(原則、翌営業日になります。祝日を指定しても依頼時に注意メッセージが表示されませんのでご注意ください。)
- (6) 小数点以下は使用できません。



米国の財務省外国資産管理室 (OFAC) は、外交政策・安全保障上の目的から、米国が指定した国・地域や特定の個人・団体などについて、取引禁止や資産凍結などの措置を講じており、そうした規制は OFAC 規制と呼ばれています。

OFAC 規制上の理由により、弊行でお取り扱いができないお取引は以下の通りです。

○お取引の当事者 (※) の所在地・関係国・関係地等に、北朝鮮、イラン、キューバ、シリア、クリミア地域、ドネツク人民共和国 (自称)、ルハンスク人民共和国 (自称) が含まれている場合

○米国政府により特定されている、テロリスト、麻薬取引者、大量破壊兵器取引者、多国籍犯罪組織などの関与するお取引

(※) お取引の当事者とは送金人、受取人、輸入者、輸出者、荷受人、取引に関与する銀行・船会社・航空会社・輸送船・航空機・荷揚/積荷業者、ターミナルや埠頭の所有者・運営者 (運営会社) 等を指します。また、関係地とは、原産地、船積地、荷揚地、仕向地、船籍等を指します。

あくまでも、上記は例示であり OFAC 規制の詳細については OFAC ホームページにて、ご確認ください。

<https://ofac.treasury.gov/>

●輸入信用状開設・条件変更サービスをご利用のお客さまへ

- 詳細な商品名の入力をお願いいたします。「FROZEN FOODS」、「MARINE PRODUCTS」等の曖昧な記載、製品番号のみの場合はお受付できません。
- 「船積地」は都市名まで入力をお願いいたします。特定の船積地を指定できない場合(ANY CHINA PORT等)は予定地をご確認のうえ、「発行銀行への依頼事項欄」に入力ください。
- ご依頼いただくすべての輸入信用状について、
 - 外為法（北朝鮮関連規制・イラン関連規制）、および米国 OFAC 規制に抵触しない取引であること。
 - 受益者/受益者の実質的支配者は北朝鮮に住所等を有する者等ではないこと。
 - 信用状が国連等の経済制裁対象国の住所若しくは居所を有する自然人若しくは主たる事務所を有する法人、その他の団体（当該法人その他の団体の外国にある支店、出張所その他事務所を含む）、またはこれらのものにより実質的に支配されている法人、その他の団体に向けたものではないこと。をご申告いただくため、内容確認時に「企業様への確認事項」の同意欄にチェックください。

企業様への確認事項

確認事項	<ul style="list-style-type: none">■外為法（北朝鮮関連規制・イラン関連規制）、および米国OFAC規制に抵触しない取引であることを確認いたしました。■受益者/受益者の実質的支配者は北朝鮮に住所等を有する者等ではありません。■信用状が国連等の経済制裁対象国の住所若しくは居所を有する自然人若しくは主たる事務所を有する法人、その他の団体（当該法人その他の団体の外国にある支店、出張所その他事務所を含む）、またはこれらのものにより実質的に支配されている法人、その他の団体に向けたものではないことを確認しました。
同意欄	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 上記内容に同意し、承諾いたします。

- 「原産地および船積地」等が北朝鮮・イラン等OFAC規制対象国ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う取引ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

●被仕向送金サービスをご利用のお客さまへ

- 「送金理由」欄に具体的な理由を英語で入力してください。（輸入または仲介貿易取引の決済代金の場合には「具体的な商品名」を入力してください。「MARINE PRODUCTS」、「GENERAL MERCHANDISE」等の抽象的表現、「Etc.」の入力がある場合、お問い合わせさせていただくことがあります。）
- 貿易・貿易外にかかわらず、ご依頼いただくすべての被仕向送金について、
 - 外為法（北朝鮮関連規制・イラン関連規制）、および米国 OFAC 規制に抵触しない取引であること。
 - 送金人/送金人の実質的支配者は北朝鮮に住所等を有する者等ではないこと。
 - 「許可等」の欄において「許可等」が必要と入力した場合を除き、被仕向送金が国連等の経済制裁対象国の住所若しくは居所を有する自然人若しくは主たる事務所を有する法人、その他の団体（当該法人その他の団体の外国にある支店、出張所その他事務所を含む）、またはこれらのものにより実質的に支配されている法人、その他の団体からのものではないこと。をご申告いただくため。

内容確認時に「企業様への確認事項」の同意欄にチェックください。

企業様への確認事項

確認事項	<ul style="list-style-type: none">●外為法（北朝鮮関連規制・イラン関連規制）、および米国OFAC規制に抵触しない取引であることを確認いたしました。●送金人/送金人の実質的支配者は北朝鮮に住所等を有する者等ではありません。●「許可等」の欄において、「許可等」が必要と入力した場合を除き、被仕向送金が国連等の経済制裁対象国の住所若しくは居所を有する自然人若しくは主たる事務所を有する法人、その他の団体（当該法人その他の団体の外国にある支店、出張所その他事務所を含む）、またはこれらのものにより実質的に支配されている法人、その他の団体からのものではないことを確認いたしました。
同意欄	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 上記内容に同意し、承諾いたします。

- 「送金理由」欄に具体的な理由が入力されていないものや、輸出または仲介貿易の場合で「具体的な商品名」の入力がないもの、「原産地および船積地」等が北朝鮮・イラン等OFAC規制対象国ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う送金ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

■中国人民元取引については下記の点にご留意ください。

人民元建て取引をされる場合は、事前に「人民元建て取引念書」を差し入れていただく必要があります。

●為替予約サービスをご利用のお客さまへ

■Web外国為替サービスと電話で為替予約関連取引を併用されますと、お客さまごとに定められた限度額をオーバーする事があります。その場合、オーバーした為替予約はキャンセルしキャンセルにより生じた費用及び損失はお客さまにご負担いただくこととなりますのでご注意ください。



お取引の申込にあたり、必要書類をPDF形式ファイルで添付することもできます。

▶▶▶ P.191 参照